

恐怖の視覚体験で交通ルール遵守の意識向上 中学校でスケアード・ストレート方式交通安全教室を開催

春日市では、中学生にとって身近な乗り物である自転車の交通安全意識を高めるため、市内6中学校のうち毎年2校ずつで「スケアード・ストレート方式」（模擬体験型）による交通安全教室を行っています。

中学校のグラウンドに仮想道路を設定して、発生する危険性の高い交通事故を実演し、その恐怖と危険を体験することで、交通ルールを遵守する大切さを理解してもらうための取り組みです。

中学生だけでなく、地域住民にも参加してもらい、地域ぐるみで交通安全意識の向上を図ります。



▲スタントマンによる事故の実演

- 1 日時 7月3日（金）午後2時30分～3時20分
- 2 場所 春日北中学校校庭（春日市桜ヶ丘7-20）
※雨天時は体育館で実施します。
- 3 担当課 春日市総務部 安全安心課 防犯防災担当 担当者：石丸（いしまる）
春日市原町3-1-5
TEL 092-584-1111（代表） FAX 092-584-1143
E-mail anzen@city.kasuga.fukuoka.jp

※学校への許可取りが必要なため、取材の際は事前に担当課まで連絡をお願いします。

【リリースに関する問い合わせ】

春日市 経営企画部 秘書広報課 広報広聴担当

〒816-8501 福岡県春日市原町3丁目1番地5

電話 092-584-1111（代）

Fax 092-584-1145

E-mail koho@city.kasuga.fukuoka.jp

Web <https://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>